

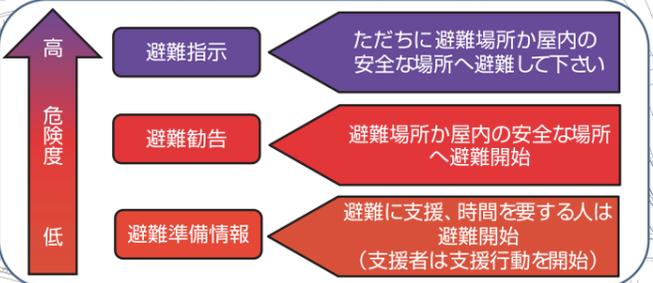
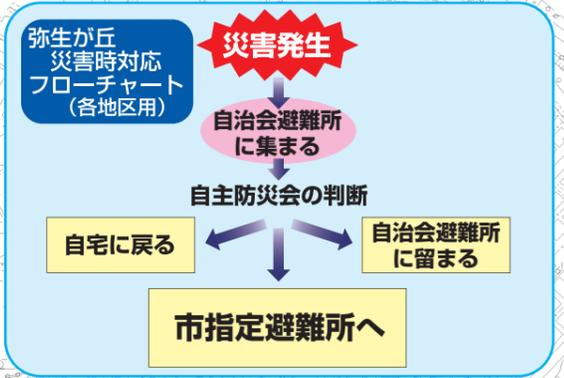
弥生が丘全体防災マップ

緊急連絡先
三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 563-1111
消防署 (火災・救急)
TEL 119

避難所一覧

市指定避難所		
避難情報が発令されると開設されます。		
弥生小学校	TEL.562-5175	災害により被害を受け、又は受けるおそれのある者を受入れ、生活の救済を図り一定期間滞在する応急生活の場です。
富士中学校	TEL.563-1111	
弥生が丘自治会防災拠点		
弥生が丘コミュニティーセンター	TEL.562-0434	自治会が市指定避難所と連携して情報収集・伝達機能を担う拠点です。
広域避難場所		
大規模な災害発生時に開設されます。		
深田公園		災害が人命に著しく大きな被害を及ぼすと予測される場合(主に地震災害時の延焼)に備えた、大規模な避難場所です。

- 【凡例】**
- 避難経路
 - 消 消火器
 - 消 消火栓
 - はしご車設置場所
 - AED設置施設
 - 車両通行不可
 - 危険箇所
 - 防火水槽
 - 防災倉庫
 - 食料・資材等調達
 - 水道
 - 公衆電話
 - トイレ
- ※凡例に記載されていても地区内にはない場合があります



- 非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)**
- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
 - 懐中電灯、携帯ラジオ
 - 現金 (小銭が重宝)、貴重品
 - ヘルメット、防災頭巾、運動靴、軍手
 - 予備の電池、携帯充電器
- 備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)**
- 3日以上の備蓄は必要!
- 飲料水: 1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われています。
 - 飲料: 乾パンやクラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を添さなくても食べられるもの)
 - レトルト食品
 - ナイフ、缶切り
 - 粉ミルク・ほ乳びん (赤ちゃんがいる場合)
 - シリアル・野菜ジュース

無事カード

伝言

お年寄りなどの避難に協力を!

近所にお住まいのお年寄りや病人、障害のある方などをあらかじめ把握し、災害時には声をかけあい、何人かで一緒に避難しましょう。またそういった地域ぐるみでのしくみを日頃からつくっておきましょう。

無事カードの活用について

- 地震等の大災害の際、家族や近所の方が安否を確認するものです。
- 無事であれば玄関や門扉等の自立場所に吊り下げて下さい。
- カードが出ていない場合は、被災しているものと判断し、救助活動を実施します。
- 伝言欄は家族への避難先などの連絡にご使用下さい。(油性マジックで)
- カード保管は、玄関内の容易に出せる場所にマジックとセットで保管して下さい。

関電 弥生が丘変電所

地震が発生したら

落ちついて 火の元確認 初期消火

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

あわてな行動 けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。

避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。